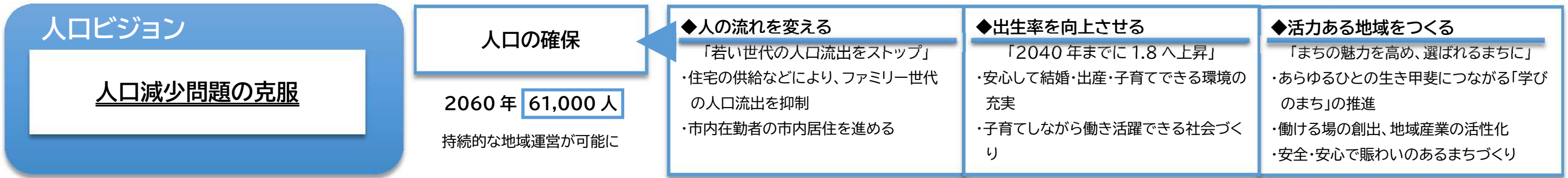


第2期 豊明市まち・ひと・しごと創生総合戦略(概要版)



第2期 豊明市まち・ひと・しごと創生総合戦略(2020年度から2025年度まで 6カ年)

基本目標

1. しごとと活力創生プロジェクト

生産性が高く、働きがいを感じる企業が多いまちをつくる

○施策1: 地域の経済活動が盛んなまちをつくる

- 魅力ある職場づくりを促進する
- 産業の活性化を図る

○施策2: 若い人たちの地元での就労を促進する

- 若い人たちが働ける場をつくる
- 若い人たちと企業をつなぎ、人材の確保・育成を図る

【具体的な創生事業の例】

- ・起業・創業者支援事業 ・新規就農者の受入れ事業
- ・軽トラ市の開催事業 ・空き店舗を活用した活性化事業
- ・企業立地支援事業 ・工業団地整備検討事業
- ・プロフェッショナル人材等の就職支援事業
- ・社宅整備等支援事業 ・ユニバーサル就労推進事業

2.ひとが集うまち創生プロジェクト

誰もが訪れたい、住みたいと思うような、ひとが集う魅力あふれるまちをつくる

○施策1: 若い人の豊明市への愛着を深め、新しい感性を活かしたまちづくりを推進する

- 住み続けられる住宅・環境を確保する

○施策2: とよあけの歴史・伝統・文化に誇りを持ち、継承・創造できる環境をつくる

- 地域資源を活かしたまちづくりを推進する

○施策3: とよあけの魅力を高め、訪れる人を増やす

- 人や企業とのつながりの創出、拡大を推進する
- とよあけの魅力を域内外へ発信する

【具体的な創生事業の例】

- ・親との同居 ・近居購入費補助事業 ・住居系市街地の整備促進事業
- ・古戦場まつり開催事業(観光協会事業) ・史跡を活用した誘客事業
- ・桶狭間関連商品の開発事業 ・花マルシェ事業
- ・情報発信事業(観光事業) ・ホームページ管理事業

3.子どもの学びと育ち創生プロジェクト

教育環境を整え、子どもを安心して産み育てられるまちをつくる

○施策1: 子どもを安心して産み育てられるまちをつくる

- 仕事と子育ての両立ができる環境をつくる

○施策2: 子どもが地域とつながり、大人になったときにも地域で活動できるまちをつくる

- 地域ぐるみで子どもを育て見守る環境をつくる
- 地域の特色を活かした教育を充実させる

○施策3: 女性が職場や地域で活躍し続けられる環境をつくる

- 職場で女性の活躍の場を増やす

【具体的な創生事業の例】

- ・ネウボラ事業 ・休日保育、延長保育事業
- ・放課後子ども教室事業 ・共生交流プラザ管理運営事業
- ・学校運営協議会推進事業
- ・定住外国人日本語教育推進プレクラス・プレスクール事業
- ・どよう塾事業 ・日本語指導推進事業 ・男女共同参画講座

4.暮らしの満足創生プロジェクト

都市機能が充実し、安全・安心で暮らしの満足度の高いまちをつくる

○施策1: 市民が安心できる医療や福祉の戦略を多様な主体者が連携して実行されるよう整備する

- 多様な主体者が連携して、行動できる環境をつくる

○施策2: 自然を確保しながら生活に不自由のない街をつくる

- 都市機能が充実した拠点を形成する
- 安全・安心で、利便性、持続可能性の高いまちをつくる

【具体的な創生事業の例】

- ・いきいき笑顔ネットワーク事業
- ・おたがいさまセンター「ちゃっと」事業
- ・ボランティアマッチング事業 ・LGBT 理解促進研修事業
- ・けやきいきいきプロジェクト事業 ・南部公民館機能充実事業
- ・チョイソコとよあけ事業 ・コンビニ AED 設置事業

横断的取組

1. あらゆるひとが活躍できるまちをつくる

○視点1 高齢者、障がい者などあらゆるひとの活躍の機会や場をつくる

○視点2 多様な人が交流する機会を充実させ、地域での人と人とのつながりをつくる

【具体的な創生事業の例】

- ・ユニバーサル就労支援事業 ・ボランティアマッチング事業 ・日本語ボランティア養成事業
- ・共生交流プラザ管理運営事業 ・LGBT 理解促進研修事業
- ・学校運営協議会推進事業 ・おたがいさまセンター「ちゃっと」事業

2. 新たな時代の流れを力にして、持続可能なまちをつくる

○視点1 次世代技術を活用し、行政・住民サービスの向上を目指す

○視点2 SDGsの達成に向けた取組を推進する

【具体的な創生事業の例】

- ・いきいき笑顔ネットワーク事業 ・チョイソコとよあけ事業
- ・SDGsの理念に沿った地方創生事業の推進